認定基準の変更について

令和７年３月
特定非営利活動法人日本語検定委員会

日本語検定の認定基準の変更について、令和７(2025)年度第１回日本語検定から下記の変更点を適用いたします。

１．２級・準２級認定基準の変更

・２級認定基準(総合得点率)を「75%程度以上」から「70%程度以上」に変更
・準２級認定基準(総合得点率)を「65%程度以上」から「60%程度以上」に変更

２級・準２級は「社会で求められる優れた日本語力」を測定していますが、社会の変化に伴い、求められる日本語力も変化しております。その変化に応じるため、日本語検定が出題する問題も新しい内容や形式を取り入れており、問題の難易度も変化しております。つきましては、問題の難易度の変化に対応した認定基準に変更することといたしました。

２．認定基準「領域別得点率」の撤廃

・「すべての領域別得点率が 50%以上」の基準を全級撤廃し、総合得点率のみを認定基準とする

これまで日本語検定では６領域をバランスよく得点することを認定基準としてまいりました。今後も６領域を中心に幅広く日本語力を測定することに変わりはありません。しかしながら、社会で求められる日本語力の変化に対応し、その能力を測定するためには、６領域を横断的、発展的に応用した能力を測定する複合的な問題も、これまで以上に重視する必要があります。そこで、当該の問題が今後も増加することを想定し、評価の明瞭性を担保するために、領域ごとに基準を設ける領域別得点率の認定基準を撤廃し、総合得点率のみを認定基準とすることにいたします。
但し、認定基準とはしませんが、受検者が得手不得手を把握する目安として「領域別得点率」は「個人カルテ」に参考値として掲載いたします。

認定基準【現行】

受検級	認定級	総合得点率	領域別得点率
１級	１級	80%程度以上	6領域 すべてが 50%以上
	準１級	70%程度以上	
２級	２級	75%程度以上	
	準２級	65%程度以上	
３級	３級	70%程度以上	
	準３級	60%程度以上	
４級	４級	70%程度以上	
	準４級	60%程度以上	
５級	５級	70%程度以上	
	準５級	60%程度以上	
６級	６級	70%程度以上	
	準６級	60%程度以上	
７級	７級	70%程度以上	無し
	準７級	60%程度以上	

認定基準【変更後】※2025年第1回より

受検級	認定級	総合得点率	領域別得点率
１級	１級	80%程度以上	無し
	準１級	70%程度以上	
２級	２級	70%程度以上	
	準２級	60%程度以上	
３級	３級	70%程度以上	
	準３級	60%程度以上	
４級	４級	70%程度以上	
	準４級	60%程度以上	
５級	５級	70%程度以上	
	準５級	60%程度以上	
６級	６級	70%程度以上	
	準６級	60%程度以上	
７級	７級	70%程度以上	無し
	準７級	60%程度以上	

以上